

平成31年3月16日（土曜日）

少年サポートセンターで、『非行防止教室・料理教室』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、3月16日、少年サポートセンターにおいて「非行防止教室・料理教室（ぎょうざ、中華スープ、アップルパイ作り）」を開催し、少年9人、Jumpers（北海道警察学生ボランティア）5人が参加しました。

非行防止教室では、不正アクセスに関することについて学びました。警察庁作成のDVDを鑑賞し、ゲームに勝つために、友達のアカウトに不正アクセスをした事例について考えました。

非行防止教室の後の料理教室では、最初に班に分かれて、ぎょうざのタネ、中華スープ、アップルパイを作り、最後に全員でぎょうざのタネを皮に包みました。少年達は、慣れない包丁の使い方を、Jumpersから教えてもらいながら、一生懸命作りました。

終了後、少年からは「不正アクセスは、悪いことだから自分も気をつけたい。」「おいしいぎょうざが作ることができてよかった。」「最初来る時は緊張したけど、皆と一緒に作って食べる機会が無かったのでとてもいい時間を過ごせた。」「家でも作って家族に食べさせたい。」などの感想が寄せられました。



不正アクセス禁止のDVDを真剣に見ています



切り方を教えてもらっています！



ひだを作るのが難しいけど、頑張りました！



いただきます！